

# 第1回 2012-2014 FIH 女子ワールドリーグ ラウンド2

日付	2013年2月18日 10:00~11:30	天候	晴れ
場所	インド/ニューデリー	通算結果	日本 1勝
試合	第1戦		

Country	RESULT	Country
日本 JAPAN	Full Time 14 - 0 Half Time 8 - 0	フィジー FIJI

Start	No.	Name	Card
✓	1	大家 涼子(GK)	
✓	2	伴田 久美	
✓	3	坂井 志帆	
✓	4	小野真由美	
✓	5	大田 昭子	
✓	6	岩尾 幸美	
✓	7	中川未由希	
✓	8	駒澤 李佳(C)	
✓	9	三橋 亜記	
✓	10	新井 麻月	
9	11	加藤 彰子	
8	12	西村 綾加	
45	13	田中 泉樹	
9	14	植田 彩	
✓	15	永井 友理	
	16	深野 加弥	
50	17	錦織 えみ	
	18	吉川 由華(GK)	
監督	柳 承辰		
UMPIRE	Hudson KELLY(NZL)		

Start	No.	Name	Card
✓	1	MUDUNATAGI SUSANA(GK)	
✓	2	THAGGARD CATHERINE	
✓	3	BROWNE MAXINE	
✓	4	RAVATU LALA	
✓	5	NAUTU MELBA(C)	
✓	7	SALANIQIQI SOKO	
✓	8	HARMAN TESSA	
✓	9	NAWAQAKUTA EMI	
✓	10	DUTTA TIARA	
16	11	NAIGULEVU ELINA	
15	12	HICKS RITA	
14	13	NAKAORA SAROTE	
9	14	BLAKE ASINATE	
	15	TIKOISUVA CAMELLIA	
8	16	LEE ANNA	
61	17	KALA LOSANA(GK)	
✓	23	SOGOTUBU LITIANA	
✓	31	FATUFAGO ATECA	
監督	SERAPHINA MOCK		
UMPIRE	AZMAN NUR HAFIZAH(MAS)		

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	9	坂井 志帆	PS	1-0
JPN	12	駒澤 李佳	PC	2-0
JPN	14	駒澤 李佳	FG	3-0
JPN	17	加藤 彰子	FG	4-0
JPN	20	中川未由希	FG	5-0
JPN	28	植田 彩	FG	6-0
JPN	32	伴田 久美	PC	7-0

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	34	坂井 志帆	PC	8-0
JPN	37	伴田 久美	PC	9-0
JPN	43	岩尾 幸美	FG	10-0
JPN	45	三橋 亜記	FG	11-0
JPN	61	坂井 志帆	PS	12-0
JPN	66	西村 綾加	FG	13-0
JPN	68	永井 友理	FG	14-0

ワールドリーグ ラウンド2の初戦は、世界ランキング59位のフィジーとの対戦である。  
 (前半)日本のセンターパスにより試合は開始された。立ち上がりから積極的に攻め込む日本は、2分に決定的なチャンスをつかむが得点することができず。なおも日本のペースで試合は進むが、なかなか得点が奪えなかった。先制点は9分、サークルトップでパスを受けた新井がドリブルで敵をかわすと、フリーで待つ駒澤へパス。このパスをうけた駒澤が冷静に敵をかわしシュート。相手ディフェンスの足に当たりPSとなる。これを坂井が決め先制した。この得点によりパステンポが早まり、続く11分、PCより坂井からのパスを駒澤がタッチで決め2点目。14分にも駒澤が加藤から受けたボールを確実に決め3点目をあげた。さらに17分、新井からのセンタリングを加藤が見事なタッチシュートを決めた。これでペースをつかんだ日本は、相手陣内に果敢に攻めこみ、20分中川、28分植田、32分伴田と立て続けに得点を奪い、前半終了間際にもPCのパターンを加藤が確実に決め8点リードで前半を折り返した。  
 (後半)後半は、攻撃的なシステムに変え、大量得点を狙う。37分PCを獲得すると伴田が強烈なヒットシュートを決めた。43分小野からのセンタリングを岩尾がライト45度からタッチシュートを決めると、45分にはレフトサイドより駒澤・中川とテンポよくパスをまわし、中川がシュート。GKがセーブしたボールを詰めていた三橋が押し込み11点目を奪った。この辺りから、フィジーはFW2名以外が自陣に下がってしまう形になり、攻めにくい状況となり追加点をあげるのに苦戦したが、61分にPCを奪うと、伴田が強烈なヒットシュートを放つ。これがPSとなり、坂井が確実に決め12点目をあげると、66分レフト側23mラインよりスピードあるドリブルで西村が突破し中へ折り返す。このボールを受けシュートしたボールが詰めていた西村の目の前にこぼれ押し込み13点目を奪うと、68分には23m付近より一瞬の隙をついて、坂井がゴール前へセンタリングを流すと、このボールを迎えにきていた永井が技ありのタッチシュートを決めトータル14点を奪った日本が初戦を飾った。日本は白星スタートとなった。

日本	34	シュート数	0	フィジー
	14	PC数	1	

次戦(第2戦) 2月19日(火) 18:00 ~ 日本 対 カザフスタン

記載責任者: 女子コーチ 長谷部謙二  
 校関: 女子監督 柳 承辰